

福島相双復興シンポジウム

～相双地域の事業・なりわい再生から福島の未来を創造する～

平成30年2月
福島相双復興推進機構
(福島相双復興官民合同チーム)

東日本大震災から約7年が経過し、福島第一原子力発電所事故で被災された事業者の中には、未だ厳しい状況にはありますが、事業再開される方も増えています。

本シンポジウムでは、事業再開された事業者の方々からの経験や知見、県内外で活躍する高い見識を持つパネリストからのメッセージなどを発信いただくことにより、事業・なりわいの再生について考えるきっかけの場とするとともに、福島・相双地域の未来の大きなポテンシャルを内外に示していくことを目指します。

相双地域や福島県の未来を担う若手・中堅をはじめとする事業者の方々や、県内外の有識者の方々にご参加いただき、今後の地域発展の一助となる有意義な機会にしたいと考えています。

1. 開催日時：平成30年3月3日（土）13：30～17：00
2. 開催場所：ビッグパレットふくしま（住所：福島県郡山市南二丁目52番地）
3. 主催：公益社団法人福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）、福島県
後援：関係省庁、県内関係団体、報道機関 等
4. 参加費：無料
5. 企画内容：

(1) 基調講演

講演者：アイリスグループ 会長 大山 健太郎 氏

テーマ：ユーザーインの経営と福島の復興に向けて

※大山 健太郎氏：19歳で家業を継承、大山ブロー工業所（現アイリスオーヤマ）代表者に就任。工場を国内8カ所に建設。1992年アメリカ、1996年中国、1998年オランダなどに現地法人を設立し、現地生産、現地販売で事業を展開。地方から世界で展開するグローバル企業に成長させ、現在に至る。

(2) パネルディスカッション

〈第1部〉 相双地域の復興をけん引する事業者の取り組みと今後のビジョン

- ・モデレーター：一般社団法人福島県中小企業診断協会 会長 渡辺 正彦 氏
- ・パネリスト：株式会社伊達屋 代表取締役 吉田 知成 氏
株式会社ふたば 代表取締役 遠藤 秀文 氏
フジモールド工業株式会社 代表取締役社長 岡田 英征 氏
株式会社フタバ・ライフサポート 代表取締役 志賀 崇 氏

〈第2部〉 相双地域から考える新しい地域の創造

- ・モデレーター：一般社団法人RCF 代表理事 藤沢 烈 氏
- ・ゲストスピーカー：高野 誠鮮 氏
- ・パネリスト：特定非営利活動法人 Jin 代表 川村 博 氏
コドモエナジー株式会社 代表取締役 岩本 泰典 氏
株式会社小高ワーカーズベース 代表取締役 和田 智行 氏

※高野 誠鮮氏：総務省地域力創造アドバイザー、立正大学客員教授、新潟経営大学客員教授、京都大学公共経営論講師、石川県羽咋市妙法寺住職。
石川県羽咋市職員時代に、米のブランド化・ローマ法王への献上、若者の呼び込み等により限界集落を蘇らせた「スーパー公務員」。